



佐賀バルナーズがB2リーグへ昇格!



プロバスケットボールチーム「佐賀バルナーズ」が、B3リーグ初参戦で初優勝、そしてB2昇格の快挙を成し遂げました。チームは平成30年に結成。今期は一時、9勝9敗と勝率を5割まで落としたが、その後の22試合で21勝と驚異的な成績で首位に浮上。そのまま順位をキープしてシーズンを終えました。選手たちは、バスケットボール教室を開催するなどの地域交流を通じて着実にファンを増やしています。B2リーグは10月開幕予定。リーグ再開とともに、佐賀バルナーズの今後の活躍にご期待ください!



B3参入1年目でリーグ優勝を飾った選手たち

目指すはB1リーグへの最短昇格!

認定NPO法人 市民協が初の支部を佐賀に開設!

福祉活動を佐賀から全国に発信します!



認定NPO法人市民協 鷲尾代表理事
認定NPO法人市民協 村居代表理事
(公財)佐賀未来創造基金 山田理事長
山口知事

全国の千以上の福祉関係団体が加盟し、東京に本部をおく認定NPO法人 市民福祉団体全国協議会(市民協)が、全国初の支部を佐賀市に開設しました。佐賀を拠点に、福祉団体の経営サポートや介護保険に頼らない自主財源づくりの支援や、ふるさと納税を活用した支援基金の設立などを行います。県では、地域活性化を目的に県外のCSO(市民社会組織)を誘致しており、今回で9団体目。今後も、様々な分野で活躍するCSOの誘致を積極的に進めていきます!

問合せ 県民協働課 ☎0952(25)7374

ネクストジェネレーション

NEXT GENERATION

未来へ羽ばたく若者たち



よしだ うい
吉田 侑唯さん

2009年、基山町生まれ。現在、基山小学校5年生。就学前から植物に興味を持ち「実用理科技能検定」1級を取得した方のもとで理科を学ぶ。小学3年から検定を受け始め、次々と合格し、現在も猛勉強を重ねて検定に挑戦中。

理科大好きスーパー小学生!

幼少のころ、病気の家族のために薬を作る薬剤師になりたいと、図鑑を見ては自宅周辺の草花を調べて集めているうちに、薬になる植物や食べられる葉が分かるようになったという吉田さん。夏休みの自由研究では草花を蒸留して香水を作るなど、理科への関心を深めてきました。

小学4年生だった昨年12月には「実用理科技能検定」の化学検定2級(高校2年生レベル)に日本最年少で見事合格。「合格できて嬉しかったです。これからは、実験に役立つ化学記号を完璧に覚えたい。それと火山が好きなので地学検定を受けたいです」と探究心を燃やします。



植物が大好きな吉田さん



合格を目指し真剣に取り組めます!



さがラボチャレンジカップ2020

ビジネスプランコンテストを実施しています

受賞特典

プロモーション動画の制作



クラウドファンディング型のふるさと納税による資金調達支援

販路開拓支援



魅力あるプランお待ちしています!

他にも

県からの各種アワードへの推薦や県内ベンチャーとマッチングの機会も!

対象

- アイデアや開発段階のものやビジネスとして確立していない事業
- 今後画期的な新展開や飛躍的な成長を目指す事業

募集締切 7月20日(月)

応募方法など詳しくは
さがラボチャレンジ 検索



昨年の受賞企業

最優秀賞

(株)九州コーユ

ARを使って、子どもがプログラミングを楽しく学べる教材を開発。今年4月、人気テレビ番組とコラボした知育アプリを手掛けました。



審査員特別賞

(株)E&I 佐賀支店

「親にやさしい育児」を実現するため、子育てNPOと連携し、出産直後の両親の悩みを解決するオンラインの相談サービスを開発。



詳しくは 佐賀県ベンチャー交流ネットワーク事務局(佐賀県地域産業支援センター内) ☎0952(34)4422



出会いから結婚・出産・子育てまで

ライフステージの変化に合わせてサポート!

子育てし大県「さが」

このステッカーが目印! 子育てし大県「さが」タクシー

妊婦や子どもへのおもてなし研修を受けたドライバーが運行する子育て世代に優しいタクシーを県内各地でご利用いただけます。

こんな時にご利用ください!

子どもの送迎代行

放課後児童クラブや塾への送迎など。送迎後、電話報告があり安心!



産院への送迎

運転しづらい妊娠中の通院や陣痛時に対応。

親子でお出かけ

親子での外出時に、重い荷物の持ち運びをサポート。

登録無料

利用方法 タクシー会社(県内14社)に事前登録し、利用する日時を連絡(料金は通常の運賃となります)

詳しくはホームページをご覧ください

子育てし大県さが タクシー 検索



詳しくは 交通政策課 ☎0952(25)7525

小児・AYA世代[※]がん患者をサポートします

環境の変化が大きい時期にがん罹患した若年がん患者のみなさんが、安心して治療を受け、生活できる環境を整えています。

※AYA世代(Adolescent and Young Adult)…15~39歳

妊よう性温存治療の支援

がん治療によって、妊よう性(妊娠するための力)が失われる場合があります。将来の妊娠に備えるための治療の費用の一部を助成します。

在宅ケアの支援

小児・AYA世代の末期がん患者が住み慣れた自宅で療養生活を送るための費用の9割を助成します。

詳しくはホームページをご覧ください

がんポータルさが 検索



詳しくは がん撲滅特別対策室 ☎0952(25)7491

県では、あらゆる場面で「子育てするなら佐賀!」と想っているだけ、ライフステージに応じてさまざまなプロジェクトを進めています。皆さんぜひご利用ください。